

オプトアウト文書	単施設研究用
臨床研究承認番号	2-019186-01

作成日：2021年2月15日（2版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

出血性ショック・大量出血患者の転院搬送に関する検討

2. 研究の目的

手稲溪仁会病院には、札幌・小樽など近郊のみでなく、道央圏を中心に広範な地域から患者さんが搬送されます。また、他院では対応困難な大量出血、出血性ショックなど重症患者さんの転院搬送もお受けしています。当院到着までに長時間を要する患者さん、他院での対応が困難な重症患者さんの治療を行うには、直近の病院、あるいは最初に対応した病院との連携が必要になります。本研究は、当院に転院搬送となる大量出血、出血性ショックの患者さんの実態調査であり、転院搬送時の処置や、当院での治療、および予後の実情を把握し、重症患者さんの治療成績向上に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。

3. 研究の方法

●対象となる患者さん

2012年4月1日から2020年3月30日までに当院に転院搬送された大量出血、出血性ショックと診断されたすべての患者さん

当院到着前に心停止となった患者さんは除外します

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、来院方法、発症・発生状況、現場・前医でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、当院到着前に行われた医療処置内容、来院時の身体所見、血液検査所見、当院での治療内容、転帰 等

●試料・情報の利用方法

上記カルテ情報を、手稲溪仁会病院救急科に集約して解析を行います。いずれのデータも、診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

●研究期間

実施許可日～2022年3月31日

4. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する試料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う試料・情報は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申下下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

オプトアウト文書	単施設研究用
臨床研究承認番号	2-019186-01

手稲溪仁会病院 救急科 担当医師 高橋 宏之
〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40
TEL : 011-681-8111 (代表) FAX : 011-685-2196

研究責任者：手稲溪仁会病院 救急科 奈良 理